

事務事業名	通所型介護予防事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	T445					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	介護福祉課	課長名	浅利澄子					
			所属担当	高齢者福祉担当	担当者名	川崎誠一郎					
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	04	介護	04	01	01	002	04	
施策	29	高齢者福祉の充実		<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H18 年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( H24 ~ H26 年度)		法令根拠	介護保険法第115条の44						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 ( 25年度 決算見込 )							
	二次予防事業対象者把握事業において、通所型介護予防事業への参加を認定された方に対し、機械を使った運動機能向上プログラム、口腔機能向上プログラム、室内運動プログラムを計画し高齢者の介護予防を行う。			項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)							
				委託料		5,670					
				通信運搬費		80					
				消耗品		96					
			講師謝金		42						
							計		5,888		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	26年度活動予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
	二次予防事業対象者に対し、介護予防のため運動機能向上事業等を実施した。	二次予防事業対象者に対し、介護予防のため運動機能向上事業等を実施する。		名称 単位
				ア 調査対象者 人
				イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	二次予防事業対象者把握事業において、生活機能低下のおそれがあると判定された65歳以上の高齢者。		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
				名称 単位
				ア 対象高齢者 人
				イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	二次予防事業に参加することにより、健康状態の維持向上を図る。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
				名称 単位
				ア 参加者 人
				イ ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	要支援・要介護者の増加を防ぐ。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
				名称 単位
				ア 要支援平均年齢 歳
				イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円	1,076	1,130	1,472	1,908		
県支出金	千円	538	565	736	954					
地方債	千円									
その他	千円	2,153	1,876	2,444	3,169					
一般財源	千円	538	949	1,236	1,603					
事業費計(A)	千円	4,305	4,520	5,888	7,634	0	0	0	0	
正規職員従事人数	人	1	1	1	1					
延べ業務時間	時間	100	100	100	100					
人件費計(B)	千円	455	455	455	455	0	0	0	0	
(A)+(B)	千円	4,760	4,975	6,343	8,089	0	0	0	0	
活動指標	人	12,000.0	13,284.0	5,072.0	5,100.0					
					0.0					
対象指標	人	500.0	3,126.0	1,143.0	1,200.0					
成果指標	人	120.0	133.0	122.0	150.0					
上位成果指標	歳	82.0	82.1	82.6	83.0					

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	介護保険法による地域支援事業創設により、介護予防を促進するため開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	介護予防について意識する高齢者は増えている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	参加者の通所型介護予防事業は好評である。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	対象者の把握調査の変更に併せて、23年度本事業の実施体制の協議を実施した。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	一部契約単価を参加人数単価から1日あたりの単価へ変更した。

事務事業名	通所型介護予防事業	所属部	保健福祉部	所属課	介護福祉課
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 介護保険法に基づき行われている重要な施策である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 実施については民間へ委託している。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 介護予防において必要な事業である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 介護予防における当事業の重要性をさらに理解してもらう。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 介護予防が計れない 介護予防が計れない
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 委託契約のため削減の余地がない
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 システム化するなどの人件費の軽減はたえず図っている
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 広く参加者の募集を行っており、公平公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	参加者は介護予防に対する意識は高いと思われる。参加者は明らかに成果が上がっている。継続していきたい

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 介護予防における当事業の重要性をさらに理解してもらう。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 介護予防・日常生活支援総合事業にこの事業が移行できるかを検討していく必要がある。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					